

こころ育てる絵本との出会い

マクちゃん通信

2018 12 - 2019 1 vol. 53

絵本作家インタビュー

ザ・キャビンカンパニー

特集 絵本に
求めるものは？



ザ・キャビンカンパニー

私達の絵本が、
楽しい空想の世界のトビラを開く
スイッチとなりますように。



「ザ・キャビンカンパニー」プロフィール

阿部健太郎と吉岡紗希による二人組の絵本作家。ともに大分県生まれ。大分県由布市内にある廃校を制作拠点とし、絵本、立体造形、アニメーションなど様々な表現方法を使い、独自の世界観を生み出している。TURNER AWARD2010未来賞、第7回日本童画大賞準優秀賞受賞。主な著書に『だいおういかのいかたろう』（鈴木出版／第20回日本絵本賞読者賞受賞）『しんごうきピコリ』（あかね書房／第23回日本絵本賞読者賞受賞）など他多数。

絵本原画展開催

平成30年11月23日(祝・金)～平成31年1月27日(日)

原画展示絵本



「だいおういかのいかたろう」
(鈴木出版)
湖で凍ってしまった、だいおう
いかのいかたろう。偶然通りか
かったゆめたくんは、いかたろう
を助けようと、先生やお友達と力
を合せて、「さむきにまけるな！
わっせわっせ！」と声をあわせ
て「わっせわっせ！」いかたろう
を無事に助けることはできるの
でしょうか？



「くつしたしろくん」
(鈴木出版)
くつしたのしろくんは、風に飛
ばされてひとりぼっちになって
しまいました。いろいろなくつした
達に「なにかまにいれてよう」と頼
んでも、次々と断られてしま
います。ようやく仲間を見つけた
ラストシーンでは、思わずにつ
くりしてしまいます。

冬のギャラリーでは、『だいおういかのいかたろう』と『くつしたしろくん』の2冊をご紹介します。
カラフルでビビッドな色使いが、寒さをふっとばしてくれそうです。

「ザ・キャビンカンパニー」の
お二人にインタビュー

絵本作家になられたきっかけは？

私達は大学生になるまで、本格的に絵を
学んだ事はありませんでした。というのも、
小中高校生の頃は2人とも運動部で、毎
日外で走り回ってばかりの生活をしていたか
らです。でも密かに絵を描く事が好きだった
私達は、地元、大分大学の美術専修という
所へ入学しました。そこで、絵を描く事とは
なんぞや？と初めて真剣に考えることに。す
ると、私達が好きだと感じる絵は、みーんな
絵本作家さんが描いた絵であることに気が
ついたのです。私達は「フムフム、自分達は、
絵本が描きたいのだな」と思いました。

それからは自作の絵本をつくり、コンペに
出したり、出版社へ持ち込んだり、なかなか
上手くいかず落ち込んだり、励まし合っ
たり。試行錯誤を続け、2014年になん
とか運良く絵本が出せました。はあ、ひとまず
良かった。

画材は何を使っていますか？

ベニヤ板に、アクリル絵の具、えんぴつ、マ
ジック、色鉛筆、クレヨン、これらの画材を、
まぜこぜに使うて描きます。絵本をよーく見
てみると、ベニヤ板の木目が見えるよ！

今回、原画を展示する絵本の制作秘話や
思い出を教えてください。

「だいおういかのいかたろう」

吉岡が小学校1年生だった頃、橋の上か
ら川を覗き込んでいました。すると、川の幅
いっぱいには広がる、巨大な生き物の影が見え
たのです。それは、大きな三角頭でした。
水の中をユラユラ泳いでいたのです。あれは
一体何だったんだろう？夢だったのかな？
大人になった今でも不思議に思います。この
体験をもとに『だいおういかのいかたろう』が
出来上がりました。

「くつしたしろくん」

くつしたを洗濯すると、なぜか片っぽだけ
無くなる経験をしたことはありませんか？
片っぽのくつしたは、もしかしたら、こんな
冒険の旅をしているんじゃないかなあ？そん
なことをニヤニヤ考えながら描きました。
頑張った描いたところは、しろくんの表面を
覆うホワホワした毛です。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象
深い絵本は？

『あかんぼっかん』(偕成社)という絵本です。
平成28年の熊本地震の中で、あかちゃんを
産んだ特別な経験から誕生した絵本だか
らです。物語を思いついたのは分娩台の上
でした。

絵本をお作りになるときのこだわりは？

絵の隅々まで見所がある、一本筋の通った
「へんな話」を描きたいです。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？

どんなメッセージを受け取ったかは、読んだ
人によって、それぞれ変わるものだと思います。
私達から皆さんに何が伝わりまし
たか？と逆に聞いてみたいなあ！

今後どのような絵本を描いていかれますか？

毎回、前作以上に、美しく面白い絵本を
描きたいと思っています。

ご興味についてお聞かせください。

旅行(南の島)に行ってみよう！
映画鑑賞(最近、黒澤明監督の映画にハマッ
ています)

好きな言葉を教えてください。

宮沢賢治の「永久の未完成これ完成で
ある」です。

ファンの方へメッセージをお願いします。

「ザ・キャビンカンパニー」の絵本を読んでく
ださっている皆さん、本当にありがとうございます。
私達はいつも、みんなと一緒に空想の
世界へ遊びに行きたいなあと考えています。
空想の中なら、何処へだって行けるし、何に
だってなれるし、誰にだって会えるし、何だ
つてできるのです。ドキドキワクワクがいっぱい
です。私達の絵本が、楽しい空想の世界のト
ビラを開く、スイッチとなりますように！

阿部さん、吉岡さん、ありがとうございました！

「ザ・キャビンカンパニー」の サイン入り絵本を 3名様にプレゼント



「くつしたしろくん」
(鈴木出版)

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、
ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
ザ・キャビンカンパニー サイン本プレゼント係
締め切り 平成31年1月10日 消印有効
※発表は発送をもって代えさせていただきます。

特集 / 絵本に求めるものは？



安達 博文
国画家、日本美術家連盟委員
富山大学名誉教授

絵本いろいろ

芸大生の頃、新宿紀伊國屋書店の4階にある画廊で米倉齊加年著『多毛留』の原画展とサイン会が催されていた。俳優としての氏を舞台や映像で知っていたが、画家としては知らなかった。会場と入口前のウインドウに飾られた作品は何れも、黒色を効かした人物の動きとその表情に怒りや哀しみを秘めていた。絵描きの卵であった僕は、緻密で迷いの無い線と紙の白を活かした原画に感動したことを、今でもはっきりと憶えている。アパートに帰り、余韻に浸りながら会場で求めた絵本を読んでいたうちに、短い文章には朝鮮民族としてのメッセージが込められていると分かり、この時に初めて大人のための絵本があることを知った。

原稿依頼者からのお薦めのポイントとは？の問いには、絵そのものが自立している絵本と答えた。視覚から受ける影響は大きいと考えるからだ。

息子が幼い頃に読み聞かせた、いわゆるかずお著のシリーズ絵本は、『14ひきのさむいふゆ』『14ひきのせんたく』……あさこはん『びくびく』など、ねずみの家族を通して日常の生活を、繊細な輪郭線と透明水彩による淡い色彩で描き、ねずみの可愛い表情と背景の美しさが、ほのぼのと心と心を和ませてくれる。30年余りにシリーズで出版されたが、あらためて読み直してみても新鮮である。また、素朴なエピソード

をモチーフに様々な感慨を想起させる作風で知られる新美南吉著、黒井健二絵の『ごんぎつね』手ぶくろを買いにや、一昨年に出版された同著で野見山曉治の『絵の』でんでんむしのかなしみは、味わい深い。特に画材や技法を駆使し、奔放な筆致で描く美術家野見山の絵はまさに芸術作品である。

つい最近のテレビ番組で、京極夏彦や宮部みゆきなどの小説家を書いた子ども向けの本格的な怪談えほんが、ちょっとしたブームだと紹介されていた。シリーズ累計24万部の売れ行きがあり、この読み聞かせ会も盛況とのこと。じわじわとひきつる顔、次第に小さくなる体の子どもたちが、会場の映像として流れていた。ある母親は普段、怖い経験が無く、絵本を通して体験させたいとインタビュに答えていたが、トラウマとなつて心に残らないのかと危惧する声もあった。それでは取り寄せてみた京極夏彦著の『いるのいないの』、宮部みゆき著『悪い本』は、深層心理を捉え、大人が見てもちよつと怖くなる絵と文章が随所に出てくる。こうした疑似体験による怖さは発達段階では必要であり、子どもには現実か否かの区別は付くので悪い影響は全く無いと、子ども心理学者の出口保行氏が述べていた。

絵本が幼児に与える影響を、あらためて考えた。

イベントレポート①

えがしらみちこ先生が来館されました！ 9/22・23



原画展開催中の絵本作家えがしらみちこ先生が原画展初日に来館され、おはなし会にワークショップ、そしてサイン会と盛りだくさんの2日間となりました。

まずは原画展開催を記念してのテフカット。テフカットと同時にカラフルな風船とすずめが舞い上がり、居合わせたお客様から歓声が上がりました。

おはなし会はギャラリーの中で行われました。原画に囲まれて、えがしら先生に最新作『あきいろさんぽ』と原画展示中の『なきこえたくはいびん』の2冊を読んでいただくという贅沢なひとときにお客様も満足気な様子。『なきこえたくはいびん』の主人公がにぎる「くるまのハンドル」をつくるワークショップには親子連れが大勢参加され、にぎやかな創作タイムとなりました。透明なホースにカラフルなビーズやスパングル、鈴などを好きなだけ詰め込み輪にします。真ん中にフェルト製のクラクションをはりつけるとハンドル完成。早速「ブザー」と運転ごっこがはじまりました。クラクションには泣き笛が仕込まれていて、押すと「ピーピー」音が鳴ります。自分だけのハンドルをにぎった子ども達の得意気な表情が印象的でした。

えがしら先生のファンの方はもちろん、偶然来館されて居合わせた方も、えがしら先生の絵本の世界の魅力のとりこになったことでした。

イベントレポート②

第13回絵本館まつり 8/19



この夏、開館24周年を迎えた大島絵本館。8月19日、日頃の感謝を込めて「第13回絵本館まつり」が開催されました。今年のステージイベントは「笑い」がテーマ。まずは染谷明子さん(日本笑いヨガ協会講師)が登場し、「けんか笑い」「アロハ笑い」などの笑いの運動を伝授。手拍子や「いぞ、いぞ、いぞ、いぞ」の掛け声が会場いっぱいにこだまして、大勢で笑うことの気持ちよさを実感しました。続いて出陣子とともにも落語家三遊亭良楽師匠が登場。「味噌豆」では、ゆでたての豆をホクホクと思える名人芸に、客席も思わず喉をならします。オチがいっぱいのストーリーと見事な話芸に笑いと拍手が絶えないひとときとなりました。



イベントレポート③

ダンボール迷路 8/4~16



絵本館パフォーマンスホールにダンボール迷路が登場。絵本館を訪れた家族連れが歓声を上げ、迷路を楽しんでいました。8/12(日)にはダンボール迷路にお絵かきするイベントを開催しました。ダンボール迷路の壁をキャンバスに見立て、子どもたちが自由にマジックで夢中になってお絵かきしてくれました。

第2回絵本交換会 8/25~9/9

お家にある読まなくなった絵本を誰かの絵本と交換ができる絵本交換会を今春のGWに行った第1回目につき、第2回目を開催しました。絵本には元の持ち主がその本との思い出や次の持ち主への



メッセージを書いたカードが添えられ、絵本を交換しに訪れた来館者は絵本とメッセージカードを取り読み比べ、気に行った1冊を持ち帰る形で絵本を交換されました。

私のおすすめ絵本

『14ひきのせんたく』

いわむら かずお/作
童心社

暑い夏がやってきた。家の中のあれもこれも全部持って谷川へ。細やかに描かれた美しい夏の森の風景は何度見返しても新鮮な発見がある。

『14ひきのさむいふゆ』

いわむら かずお/作
童心社

手作りのおやつ、手作りのそり、手作りのゲーム……。外の風吹とは対照的に家の中は温かい幸福感で満たされている。絵の隅々まで優しい物語が息づいている。

『多毛留』

米倉齊加年/文・絵
偕成社

漁師が海から連れ帰った美しい女。やがて夫婦となり子をもつが言葉の発音は正しくない。しかしある日漂着した二人の男を朝鮮の言葉で懸命に介抱する。

『いるのいないの』

京極夏彦/作 町田尚子/絵
東雅夫/編
岩崎書店

田舎には、古い日本家屋には、つまり昔はいつもの暮らしの中に暗がりがあった。暗がりには何かいるかもしれない。洗練された文と絵が静かに恐怖を語りかける。

『でんでんむしのかなしみ』

新美南吉/作
野見山曉治/絵
星の環会

誰もが自分の悲しみを背負い、堪え、精一杯生きている。洋面の巨匠によって描かれたダイナミックで風格のある絵が物語の味わいを更に深める。

『ごんぎつね』

新美南吉/作 黒井健二/絵
偕成社

「ごん、お前だったのか」真実に気づき初めてごんが心を通った瞬間。兵十の思いが視覚化したかのような黒井氏の絵に圧倒的な力を感じる。

2・3月イベント

シアター・パフォーマンスホール
絵本プレゼント

※ご来館のご家族に1冊、絵本をプレゼント。

ひなまつりミニコンサート

■とき/2月24日(日)14時~14時30分

■出演/石田雅枝 尾島理英子

お琴とピアノのコンサート。

ひなまつりを楽しもう。

劇団こぐま座公演

「おむすびころりん」

■とき/3月17日(日)14時~15時

■料金/大人1500円・3歳~高校生800円

「おむすびころりん」のあとは、大人気「リリ」の「んちゃんも登場」

春・おめでとうキャンペーン

■とき/3月21日(祝)~28日(木)

入館料の割引や、ガラポン抽選会ほか。

カフェギャラリー

「カミカラ 紙のからくり展」

■とき/2月22日(土)~2月22日(金)

山本瑞生

「wool holic xxx 羊毛のくぐり展」

■とき/2月23日(土)~3月12日(火)

TOYAMAアート&プリント展

■とき/3月13日(水)~28日(木)

ギャラリー

「100かいだてのいえ」偕成社

「100かいだてのいえ」偕成社